

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス デイライト芦屋			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 22日		～	2026年 1月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	5名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 20日		～	2026年 1月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 27日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちに寄り添った支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの日々の健康状態や心身状態を観察し職員間で情報共有を行うとともに、支援内容を常時検討しその日の状況に応じて臨機応変に対応している。 子どもたちのニーズを聞き取り、イベント内容への反映や支援の体制づくりを出来る限り行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者とのコミュニケーションを充実させ、事業所内にとどまらず家庭内や学校での本人の様子を理解した上で、必要な支援の提供に繋げていく。
2	保護者へのレスパイトケア	<ul style="list-style-type: none"> 急な追加利用や送迎方法の変更など、家庭事情に最大限配慮し支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在行っていることを継続し、今後も出来る限り家庭事情に配慮した支援が出来るよう、意識をしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の環境（設備面）	<ul style="list-style-type: none"> 2階部分がメインフロアとなっており、階段からの冷気/暖気が入りやすくなっている。夏場・冬場の温度調節が難しくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 1階～2階に繋がる階段とフロアの境界にドアを設置する。 夏場と冬場においては常時エアコンを起動させ、必要に応じて冷却カーペットやホットカーペットなども追加で使用する。
2	地域交流の機会が少ない	<ul style="list-style-type: none"> 2025年8月にオープンしたばかりで地域とのつながりが出来ていない状況。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域交流に繋がるような行事への参加や、地域の方を招くことが出来るような行事企画などをしていくために、情報収集を行っていく。